

令和元年10月7日
こども未来部子育て推進担当

子ども家庭支援センターの指定管理者の指定について

1 施設の名称・指定管理者候補者・指定期間

| 施設の名称 | 指定管理者候補者 | 指定の期間 |
|------------------|---|---------------------------|
| 江東区有明子ども家庭支援センター | 東京都町田市 本町田3133番地5 社会福祉法人 景行会 代表者 齋藤 彰平 | 令和2年4月1日から 令和7年3月31日まで |

2 選定方法

公募選定の方法

(1) 第1次審査

応募申込み時に提出された法人に関する書類、経営状況を証明する書類、子ども家庭支援センターの管理運営に係る書類を基に総合的な審査を行った。その結果、配点の6割以上の得点を獲得した1法人が第1次審査を通過した。

(2) 第2次審査

第1次審査を通過した1法人に対して、現地視察・ヒアリング及びプレゼンテーションを実施し、それらを基に選定評価委員会に推薦する指定管理者（候補者）を選定した。

3 選定の経緯

| 日付 | 会議名 | 内容 |
|------------------|----------------------------------|--|
| 平成 31 年 3 月 26 日 | 第 1 回指定管理者選定評価委員会子ども家庭支援センター専門部会 | 募集要項（案）の検討 選定基準（案）の検討 評価基準（案）の検討 |
| 平成 31 年 4 月 12 日 | 第 2 回指定管理者選定評価委員会子ども家庭支援センター専門部会 | 募集要項（案）の検討 選定基準（案）の検討 評価基準（案）の検討 |
| 平成 31 年 4 月 25 日 | 第 3 回指定管理者選定評価委員会子ども家庭支援センター専門部会 | 募集要項（案）の決定 選定基準（案）の決定 評価基準（案）の決定 |
| 令和元年 5 月 13 日 | 第 1 回公の施設に係る指定管理者選定評価委員会 | 募集要項、選定基準、評価基準の決定 |
| 令和元年 5 月 21 日 | | 募集要項の配布開始 区報、ホームページ公開 |
| 令和元年 6 月 6 日 | | 募集説明会 |
| 令和元年 6 月 21 日 | | 募集締切 |
| 令和元年 7 月 5 日 | 第 4 回指定管理者選定評価委員会子ども家庭支援センター専門部会 | 第 1 次審査通過法人決定 |
| 令和元年 7 月 19 日 | | 第 1 次審査通過法人運営施設の視察 |
| 令和元年 7 月 25 日 | | 第 1 次審査通過法人プレゼンテーション |
| 令和元年 8 月 5 日 | 第 5 回指定管理者選定評価委員会子ども家庭支援センター専門部会 | 指定候補者の選定 |

4 選定結果

(1) 応募状況

申込み事業者 1 法人（社会福祉法人 景行会）

(2) 第1次審査の結果

| 評価項目 | 合計点 | 景行会 |
|-------------------|-------|-----|
| 1 運営・受託する姿勢や意欲 | 120 | 104 |
| 2 子ども家庭支援センター事業運営 | 420 | 348 |
| 3 施設管理・運営 | 100 | 77 |
| 4 業務の体制 | 100 | 68 |
| 5 収支計画 | 40 | 31 |
| 6 法人の運営状況 | 180 | 134 |
| 7 江東区への貢献度 | 40 | 40 |
| 合計 | 1,000 | 802 |

(3) 2次審査の結果

| 評価項目 | 合計点 | 景行会 |
|------------------|-------|-----|
| 1 利用者対応全般 | 240 | 222 |
| 2 管理・運営体制 | 240 | 206 |
| 3 運営・受託する姿勢や意欲 | 40 | 38 |
| 4 子ども家庭支援センターの運営 | 440 | 383 |
| 5 二次審査を通じて | 40 | 34 |
| 合計 | 1,000 | 883 |

(4) 総合結果

| 評価項目 | 合計点 | 景行会 |
|-------|-------|-------|
| 第1次審査 | 1,000 | 802 |
| 第2次審査 | 1,000 | 883 |
| 合計 | 2,000 | 1,685 |
| 評価段階 | | A |

5 選定理由

有明と同じ臨海部の豊洲子ども家庭支援センターの指定管理者として培ってきた経験とノウハウを活かし、地域の実情を十分に把握した提案がなされており、評価が高い。現在も有明地区で出張子育てひろばを実施するなど、区民ニーズを踏まえた取り組みを行っており、有明子ども家庭支援センターの開設後も地域の子育て家庭の信頼を得た上での円滑な事業運営が期待できる。また、関係機関との連携も既に確立されており、豊洲子ども家庭支援センターと連携した取り組みも期待できる。子育て相談やひろば事業などの経験も十分であり、安定した運営が期待できる。

これらが選定に至った理由であり、総合結果において高い評価を得た社会福祉法人景行会を江東区有明子ども家庭支援センターの指定管理者（候補者）として選定する。